市長だより（4）

北村　真

市民の皆様、こんにちは。市長の北村真です。

芦別の熱い夏、健夏山笠の季節となりました。市民の皆様はいかがお過ごしでしょうか。

6月は全国市長会議が開催され、それに合わせて東京での要望活動を行ってまいりました。総務省や厚生労働省などの各省庁や与野党の国会議員の皆様への要望とあわせて、意見交換を行うなど、貴重な上京の機会を活かすべくスケジュールを詰め込み、充実した出張とすることができたと考えております。

また、自衛隊滝川駐屯地創立70周年記念行事に参加させていただきました。国際状況が不安定化しつつある昨今、また、地球温暖化により災害が深刻化する状況の中において、国防や災害救助の際に力をお借りする、自衛隊滝川駐屯地の存在感を再認識するとともに、人口減少社会の中で、組織の充実のための人材確保の必要性について、考えさせられる機会にもなりました。

7月は冒頭でも触れさせていただきましたが19日と20日の二日間にわたって芦別健夏まつりを開催いたします。両日ともにステージイベントや多数の縁日の出店もございます。また、各日のフィナーレに健夏山笠、健夏おどりが実施されます。健夏おどりは当日参加が可能となっておりますので、お友達とお誘いあわせいただき、市内外の多くの皆様に参加いただきながら芦別の夏を盛り上げ、活気あふれるイベントになることを期待しております。

結びになりますが、今年も夏本番となり暑さが厳しい季節となってまいりました、水分補給に気を使って熱中症防止にご留意いただき、どうぞお健やかにお過ごしください。

（6月18日記）

6月15日に芦高東京同窓会へ出席させていただき、多くの旧友や諸先輩方との交流をさせていただきました。また、会場にて本市の特産品をはじめとした観光ＰＲ等をさせていただきました。

7月17日は「北海道みんなの日」

～北海道の価値を見つめ直し、これからの北海道を考える日～

1869年（明治２年）、北海道の名付け親とされる松浦武四郎が、明治政府に「北加伊道（ほっかいどう）」という名称を提案した７月17日は、「北海道みんなの日」、愛称「道みんの日」です。

北海道の魅力と価値を再発見し、北海道を誇りに思う心を育み、より豊かな北海道を築き上げることを期する日として平成29年に制定しました。

この日をきっかけに、道民の皆さんには北海道に愛着や誇りを持っていただき、北海道の魅力を発信する機会としていただければ幸いです。

市指定無形文化財「芦別獅子」の会員を募集

芦別獅子保存会は、獅子舞を継承する大人と子ども（親子も大歓迎）を募集しています。

市指定無形文化財である芦別獅子は、明治時代に富山県から移住してきた人々が始めた、約130年も続く伝統ある踊りです。練習見学も大歓迎ですので、興味のあるかたは、気軽にお問い合わせください。

●詳細　星の降る里百年記念館☎24-2121

芦別消防団員を募集中

芦別消防団では、各地域で活躍する消防団員を募集しています。

年齢満18歳以上で、本市に居住されている心身ともに健康なかたであれば性別を問わず入団できます（高等学校在学中のかたは入団できません）。

消防団員は、「自らの地域は自らで守る」という郷土愛の精神に基づき、地域の防災リーダーとして幅広い活動を行っています。消火活動はもとより、地震、風水害、行方不明者の捜索等、さまざまな災害に出動し活躍しています。

消防団員の処遇については、年額報酬が支給され、災害活動や訓練に出動した際には出動報酬及び費用弁償が支給されます。その他、公務災害補償、被服の貸与、退職報償金（５年以上勤続）、各種表彰制度等があります。

地域住民の安全・安心のために重要な役割を担っている消防団に興味・関心のあるかたは、芦別消防署までお問い合わせください。

●詳細　芦別消防署庶務係☎22-3106